

# 漁海況情報第4報 (2021年7月14日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

## 1. 海況

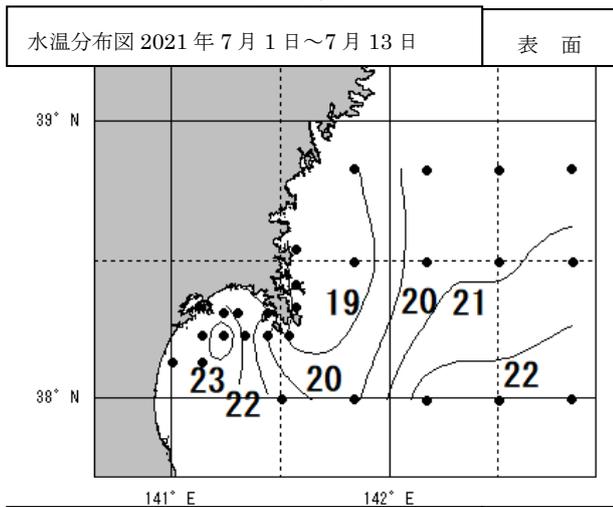
表面水温は平年より最大4℃高め、水深100mでは142°30'E以東に親潮系冷水の差し込みが見られます。

宮城県沿岸の表面水温は18～23℃台となっており、仙台湾で最大4℃、38°Nラインで最大3℃、平年値より高くなっています。100m深水温は4～12℃台となっており、142°30'E以東に親潮系冷水が入り込み最大2℃程度低くなっています [P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図は図のとおりです。 [P2. 水温鉛直断面図]。

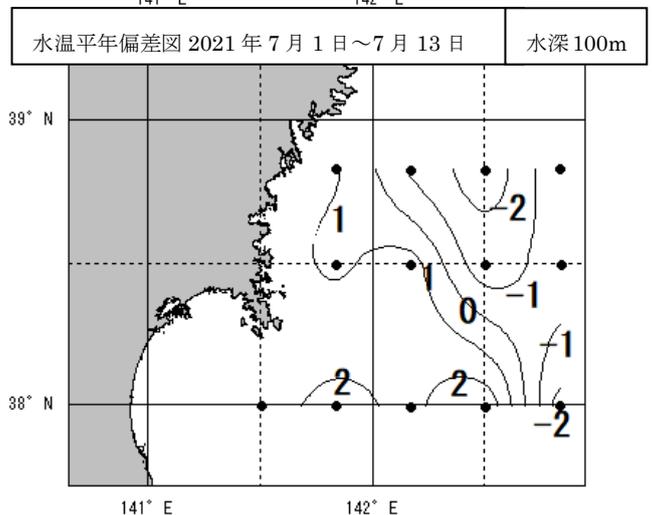
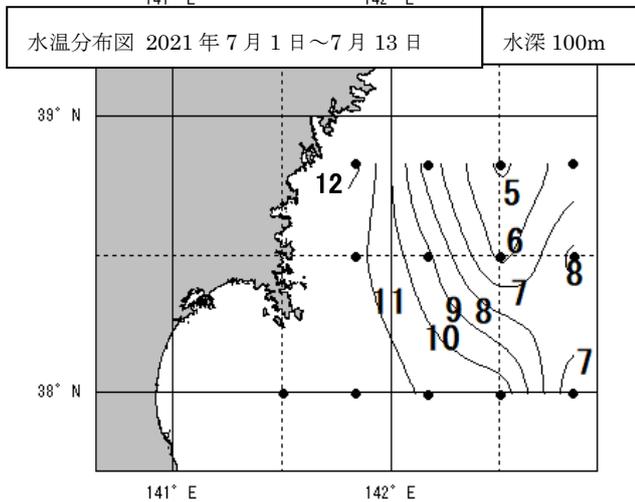
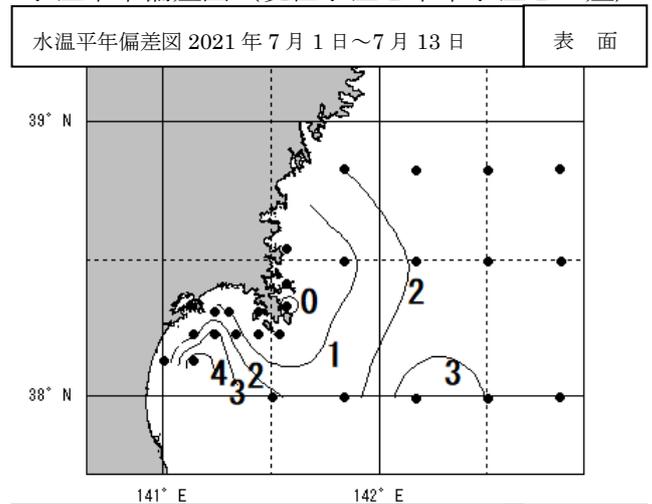
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、17～19℃台の混合水が下北半島～三陸～金華山沿岸を南下しており、また、20℃台の暖水が宮城～青森沖を北上し暖水塊を形成しています。 [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

7月上旬の定地水温は18～22℃台で、気仙沼で極めて高め、江島・田代島・佐須浜でやや高め、桂島で平年並となっています。歌津・亘理では機器のメンテナンスのため欠測となりました [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は8～16℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

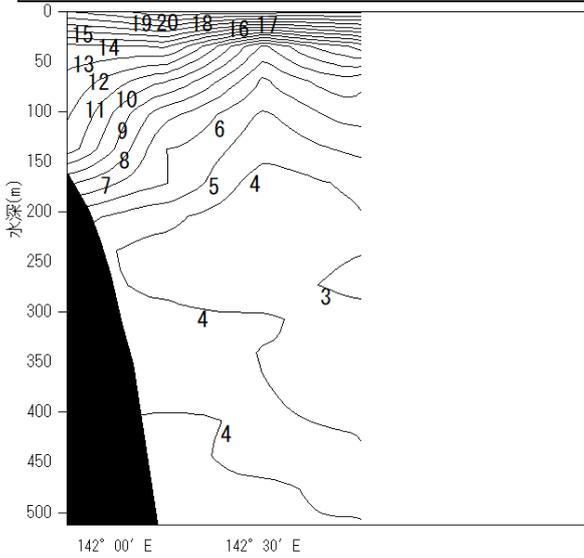


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

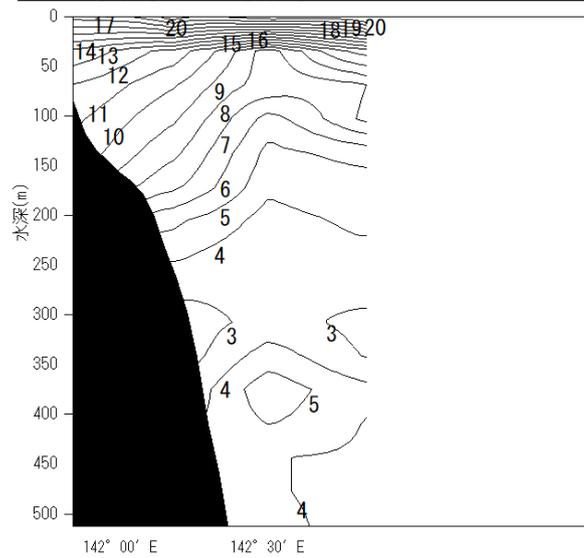


・水温鉛直断面図

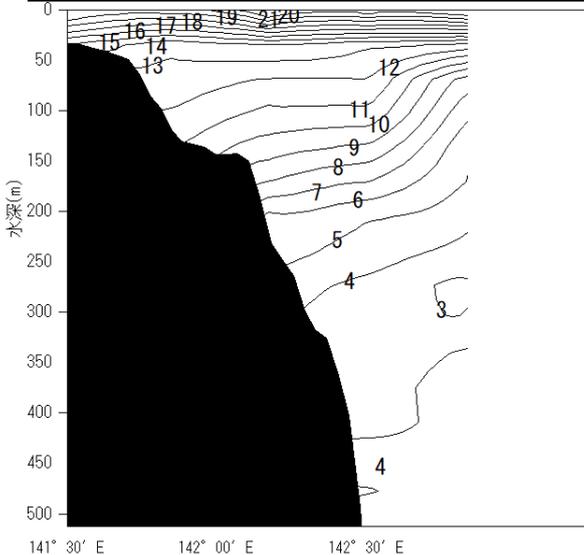
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

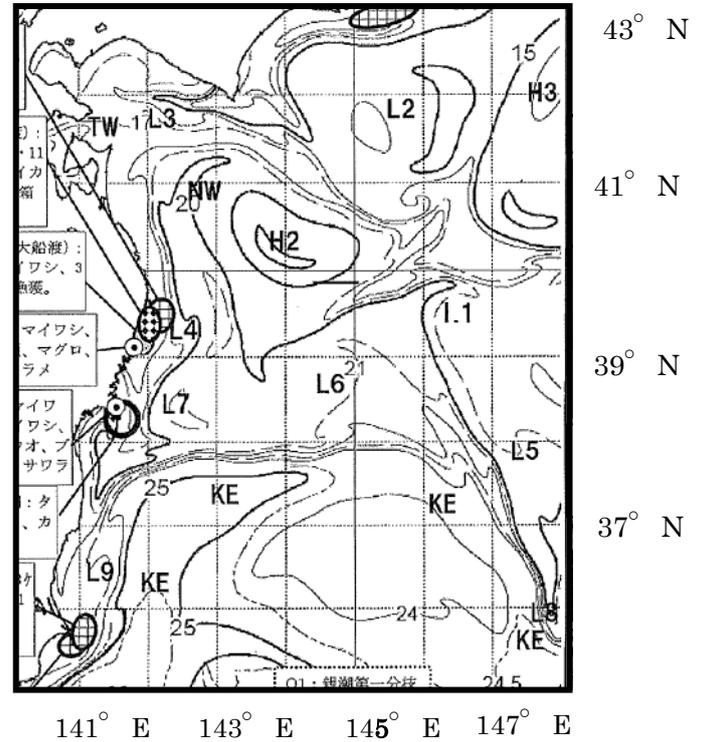


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2021年7月12日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

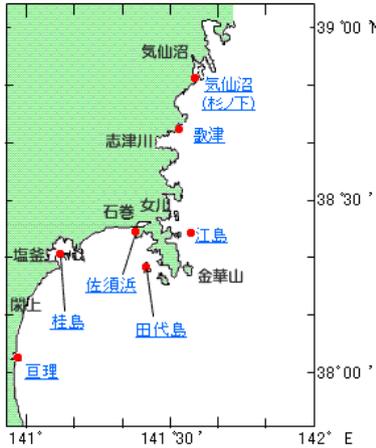
【海況】 (7月12日表面水温)

- ・親潮第一分枝の9°C台は色丹島の東北へ後退、14°C台は襟裳岬沖南東60海里で停滞。
- ・17~19°C台の混合水は下北半島~三陸~金華山沿岸を南下し、福島県富岡沖まで分布。
- ・黒潮続流(24~25°C台)は犬吠埼沖25海里を北上、相馬沖80海里に達した後、東へ流去。
- ・20°C台の暖水が宮城~青森沖を北上し、暖水塊H2を形成。
- ・房総~仙台湾に21~22°C台の暖水が波及しています。

【漁況】 (7月9~12日)

- ・まき網：1そうまき網は房総沖で5~8ヶ続が3夜操業、マイワシ計760tなど漁獲、やや低調。三陸では宮古周辺で5~8ヶ続が3夜操業、マイワシ計330tを漁獲。2そうまき網は犬吠埼周辺でマイワシやイナダなどを漁獲。
- ・定置網：石巻はタチウオとマアジが増加。大船渡ではメジマグロとスルメイカを継続水揚。
- ・カツオ竿釣：黒潮続流の流域でカツオ主体に平均10t/隻日漁獲し好調。
- ・カツオまき網：カツオ主体に気仙沼等へ水揚げ。

・ 定地海洋観測



	7月上旬		平年差	前年差
	観測値	傾向		
気仙沼(杉ノ下)	20.0	極めて高め	2.4	—
歌津	—	機器調整中	—	—
江島	18.3	やや高め	1.0	1.1
田代島	21.4	やや高め	1.4	1.1
佐須浜	21.7	やや高め	0.9	1.4
桂島	22.8	平年並み	-0.3	0.9
巨理	—	機器調整中	—	—

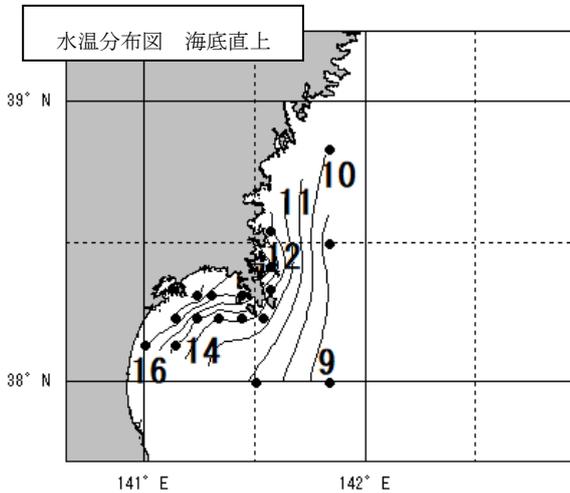
※平年値 = 過去30年  
 ※佐須浜(過去10年)  
 ※歌津(平成28年12月から観測再開)  
 ※桂島(平成24年3月から観測開始)  
 ※巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

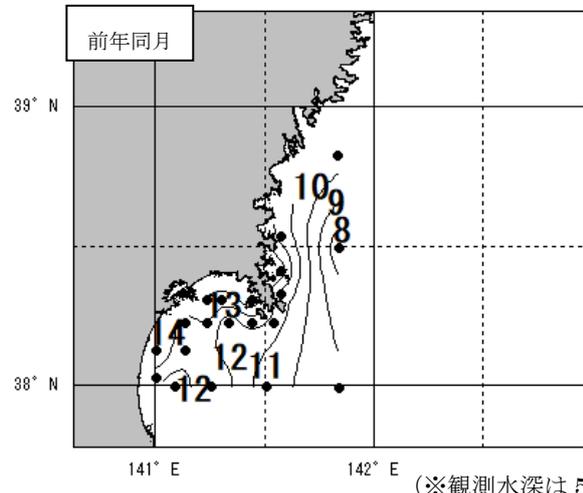
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・ 海底直上水温図

・ 海底直上水温(2021年7月1日~7月13日)



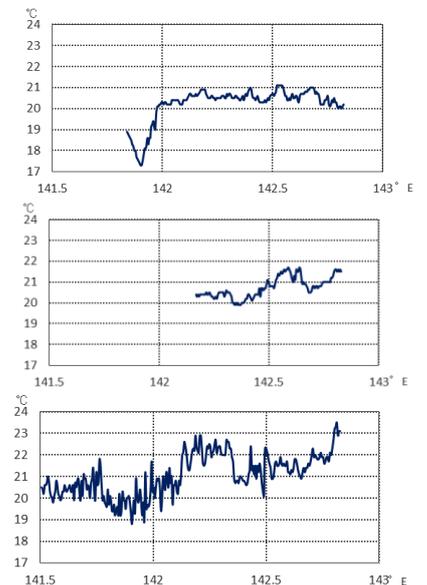
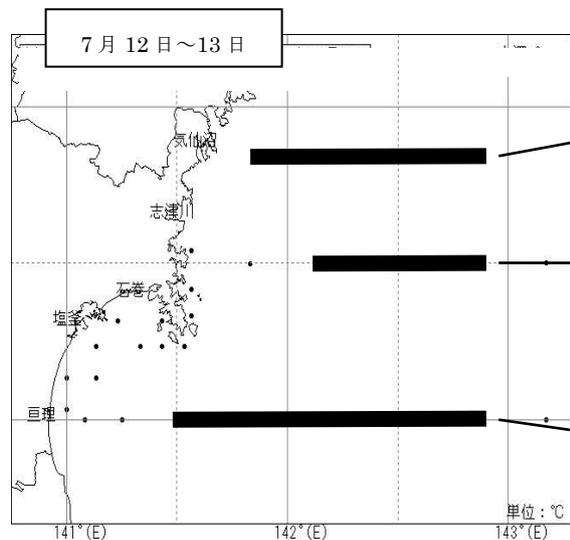
・ 海底直上水温(2020年6月30日~7月10日)



(※観測水深は500mまでです)

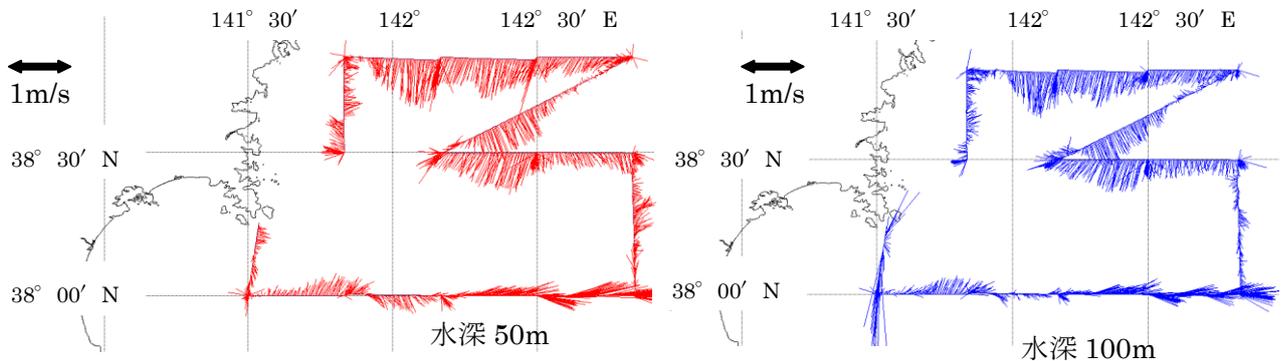
2. 表層水温情報

みやしおによる航走表面水温については、次のとおりです。



### 3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

### 4. 漁況

6月の水揚量は前年と比較して、キハダ、カツオが大幅に増加したほか、メバチ、マイワシ、ミズダコなどが増加しています。ブリ類、ビンナガ、スルメイカなどは減少しています。(単位：トン)

2021年6月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ			31		2395				79		710	3215	34%
メバチ			132		299				2		33	466	170%
クロマグロ			196			1			0	6	0	204	374%
キハダ			148		43				6	0	7	204	1052%
サバ類	999	4				592	1				38	1633	34%
カツオ			5677		2082				0	7	708	8474	752%
ブリ類		0				29					12	41	6%
ヒラメ	1	42				6	29				48	126	69%
サメガレイ	16	0									0	17	53%
ハバガレイ	13	0				0	0				1	15	115%
マコガレイ	0	6				0	8				6	21	47%
マガレイ		2					0				0	3	58%
スルメイカ	12	11				20		0			0	44	23%
ヤリイカ	0	2				1					0	3	63%
マイワシ		1	4167		7853						352	12373	131%
カタクチイワシ						0						0	13%
マダラ	45	0									52	97	241%
スケトウダラ	50	1				0	0				5	56	215%
イトヒキダラ	44										0	45	90%
カナガシラ	0	7				6	0				0	14	49%
ガザミ		0				0	4				5	9	58%
ミズダコ	20	150				0	0				17	187	211%

※0は1トン未満を示しています。

### 5. 調査船運航計画

みやしお	
7/15~16	スルメイカ漁場調査
7/19~21	沖合定線調査
開洋	
7/21・28・29	二枚貝資源調査
7/16・20・27・30	種ガキ調査